

# カプセル通信

<http://www.nextit.co.jp/> Vol. 2008.11 平成20年11月25日

## 3つの事業で皆様のお役に

いつも調剤くんをご愛顧頂き誠にありがとうございます。

またユーザーの皆様におかれましては益々ご健勝のことと推察申し上げます。

薬局様、薬剤師様を取り巻く状況は、後発医薬品の使用促進、後期高齢者制度や在宅医療への取り組みなど益々担うべき役割の重要性を増している中で患者様、地域医療のために日々お仕事にお取り組み頂いていることと存じます。

現在わが社では、薬局様、薬剤師様をご支援させていただく3つの事業を展開しております。薬局に専門特化した経営ノウハウをご提供いたしますコンサルティング事業（MC事業部）、薬剤師の先生方の服薬指導や調剤でのご経験を製薬企業に伝える薬剤師専門インターネット調査事業（MMPR事業部）、そして調剤薬局向けレセプトコンピューター事業（情報システム事業部）この3事業が融合し少しでもユーザーの皆様のお役に立てますよう取り組みを進めております。

特に調剤くんユーザー様には、MC事業部、MMPR事業部の情報をご活用いただけますよう当社ホームページ内にユーザー様専用登録窓口を設けました。

ぜひとも当社ホームページをご覧頂き私どもの活動の一端をお知りいただくとともにユーザー様のアドレスをご登録頂ければ幸いに存じます。（<http://www.nextit.co.jp>）

今後も調剤くん及びに周辺事業を通してユーザー様にお喜びいただけますよう努力してまいりますのでよろしくお願ひ申し上げます。

株式会社ネグジット総研 代表取締役 永田 信雄

## 新たな機能やシステムでお手伝い

10月12、13日に宮崎県で日本薬剤師会学術大会が開かれ、例年通り、OA機器併設展示に出展致しました。多くのユーザー様にお越し頂き、この場を借りまして、改めて御礼申し上げます。

会場では、新たな機能や商品を考える上で、ポスター発表を興味深く拝見しました。「現場」ということでは、持参薬への対応を内容としたポスター発表を多く見かけ、私どものお手伝いする部分であると感じました。その他にも、これからの環境変化の中で、システムで薬剤師の先生方をご支援するテーマはまだまだあると痛感いたしました。

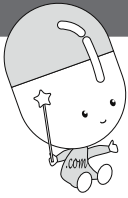
まだまだ至らない点も多くあるかとは思いますが、スタッフ一同精一杯日々の業務にまい進しております。今後とも皆様方のご指導・ご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願いします。

また、今回のカプセル通信には、当社のアドバイザーにもなって頂いている堀美智子先生が執筆・監修された書籍の案内を同封させて頂きました。例年、学術大会書籍販売コーナーは多くの書籍を購入される薬剤師の先生方で賑わいます。そのような状況を見て、じほう社と書籍のご案内について企画いたしました。

折しも、堀美智子先生が「後発医薬品の上手な使い方ガイドブック」と言う本を上程されました（共著）。後発医薬品の対応をどのように捉えていくべきかという示唆に富んだ内容になっています。

ご関心をお持ち頂けましたら、こちらもご活用頂けます様お願ひ申し上げます。

取締役 情報システム事業部長 河野 正利



## 第41回日本薬剤師会学術大会結果ご報告

第41回日本薬剤師会学術大会が10月12日・13日に宮崎県のフェニックス・シーガイア・リゾートで行われました。

全国から7000人を超える来場者があり盛況のうちに無事終了致しました。

今回は残念ながら展示ブースの場所はあまり良くはなかったのですが、前回の大会同様、調剤くんパンフレットが入ったエコバックを多くの方にお渡しすることができ、たくさんの方に「調剤くん.com」、電子薬歴システム「薬歴くん」をご紹介することができました。

ご来場頂きました皆様には心より御礼申し上げます。

皆様から頂いたお声を今後の商品開発に活かしていけるようスタッフ全員で邁進致します。

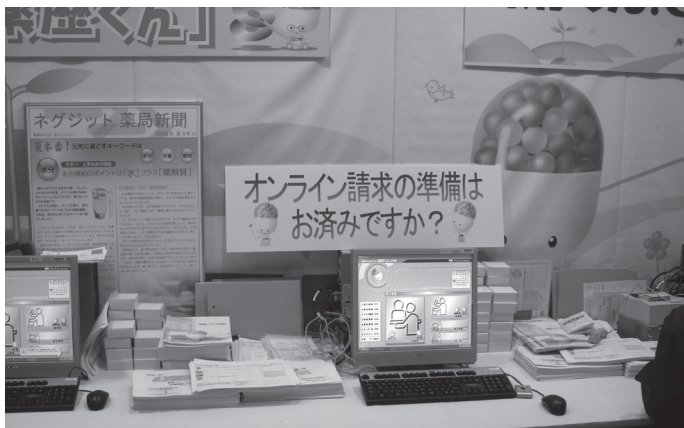


どげんかせんといかん

「調剤くん.com」の説明を熱心に聞いてくださいました。



会場になるシーガイア・ワールドコンベンションセンターサミット



やはりオンライン請求についての関心が高く、多くの質問がありました。







## オンライン請求システムの概要

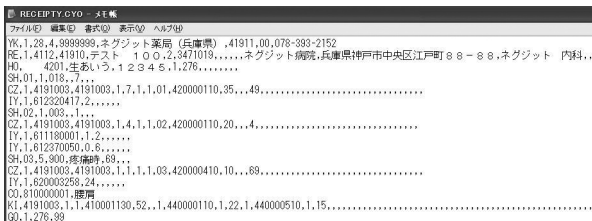
平成21年4月調剤分(平成21年5月請求分)より、レセプトをコンピュータで作成している保険薬局様はオンラインによるレセプト請求が義務化となります。

皆様はオンライン請求に向けて、ご準備はお済みでしょうか？

ここでは、オンライン請求を行うにあたって、必要な準備等について少しご説明させていただきたいと思ひます。

### オンライン請求とは…

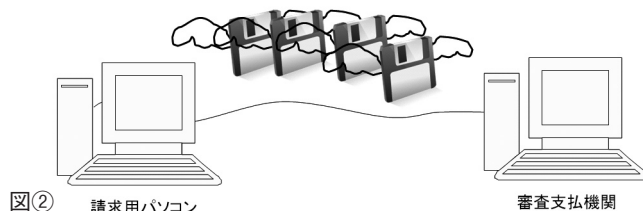
まず、レセプトの内容をデータ化したもの(図①)を、レセプトコンピュータより出力します。



図①

そして、今までは図①の内容をフロッピーディスクやMOディスクなどの媒体に出力し、それを審査支払機関へ提出を行っておりました。

それが、媒体を使用してレセプトを提出するのではなく、図①の内容(電子レセプト)をネットワーク回線を用いて審査支払機関へ送ることが、オンライン請求となります(図②)。



図②

### オンライン請求を行うにあたって… STEP1～STEP4までの準備が必要となります。

**STEP 1** 電子レセプトの出力が可能ですか？  
紙レセプトで現在レセプト請求されている薬局様は、調剤くんをご購入いただいた販売代理店へ連絡をお願い致します。

**STEP 2** オンライン請求を行うためのパソコンはありますか？  
オンライン請求が行えるパソコンの条件は下記となっております。  
OSバージョン：Windows XP SP2  
ブラウザバージョン：Internet Explore6.0 SP2  
または、  
OSバージョン：Windows Vista  
ブラウザバージョン：Internet Explore7.0

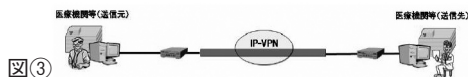
**STEP 3** ネットワーク回線は接続されていますか？  
オンライン請求システムへの接続には、3つの方法があります。  
・ISDN回線  
・IP-VPN接続(NTT系インターネット回線の光・ADSLに限定されてきます。)※  
・IPsec + IKE接続(NTT系およびNTT系以外のサービスプロバイダでも可能ですが、プロバイダによっては利用できない場合もあります。)※

**STEP 4** 申請書類の提出はされましたか？  
STEP1～3で準備が整いましたら、申請書類の提出をお願いします。

※ここで、IP-VPNとIPsec+IKEの接続方法について、少し噛み砕いてご説明いたしますと…。

**IP-VPN接続**：パソコン通信上に仮想のトンネルを構築し、薬局様と請求先とを仮想の私的なネットワークで結ぶような形をとった方法です。

(図③)



**IPsec + IKE接続**：インターネット上に仮想のトンネルを構築(暗号化)して、接続のたびに鍵を作ってデータを渡す方法です。(図④)

(図④)



注 書類提出後(毎月20日締め)から、オンライン請求による実施を行うまでに約2ヶ月かかることとなりますので、ご注意ください。

### スケジュール例

平成21年4月調剤分(5月請求分)からオンライン請求を実施するには、平成21年3月20日までに書類の提出が必要となります。

平成20年12月20日までに申請書類を提出した場合は、平成21年1月調剤分(平成21年2月請求分)からのオンライン請求実施となります。

尚、この場合の、提出から実施までのスケジュールは、左記のようになります。

(1) 平成20年12月20日までに申請書類の提出

(2) 平成21年1月10～15日ごろに薬局へ支払基金より請求ソフト到着

(3) 平成21年1月15～30日 導通試験・確認試験の実施(注：国保分の確認試験は15～25日まで)

(4) 平成21年2月 オンライン請求にて本請求実施

しかし… 地域によって、現在、紙レセプトでご請求の薬局様においては、電子レセプトの確認試験および本請求を行う必要がある場合があります。

**そのため、早めのご準備をお勧めいたします!!**



## 服用法の入力支援

いつも「調剤くん」をご愛顧頂き、ありがとうございます。  
今回は調剤くん.COMのおすすめ機能として「服用法の入力支援」に関する機能をご紹介させていただきたいと思います。  
「服用法の入力支援」は、外用薬の使用部位や、内服薬について服用量が不均等な場合に簡単に処方入力できる便利機能です！

### ①外用の用法入力支援

「1日1回右目に」や「1日2回かゆい所に」など、回数や部位が異なる外用で使用する用法は、予め服用法マスタやコメントマスタに登録しておく必要があり、マスタの管理が煩雑でした。

本機能を利用することで、外用薬の用法が簡単に入力できるようになります。  
※外用薬のみの対応です。

①-1 各項目を選択し、組み合わせることが組み合わせることができます。

①-2 ※と入力すると①-2の画面が表示されます。

①-3 入力結果です。

①-4印刷例

### ②服用法の比率設定

処方入力時に剤単位(服用法毎)に服用比率を設定・変更し、薬剤情報書や連動システム(ふらっとくん等)に反映させることができます。

服用法マスタに登録されている比率とは別に、任意に比率が登録できます。

②-1 服用法の欄で右クリックをすると②-2の画面になります。

②-2 この画面で具体的な服用量を入力します。

②-3 入力結果です。

②-4

②-5印刷例

あらかじめ初期設定が必要です。上記機能の詳細については、Ver4.2.0のマニュアル(平成19年3月にご提供しました。)を参照してください。

今後も皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。



## 体験コーナーのご紹介

実際の操作感を忠実に再現した「調剤くん.COM」、「薬歴くん」の体験コーナーです。

「調剤くん」ホームページ(<http://www.chouzai.nextit.co.jp>)には、「調剤くん.COM」と「薬歴くん」のことを、より知っていただけるように、さまざまな情報を公開させていただいております。

特にご好評をいただいておりますのが、「調剤くん.COM」、「薬歴くん」の体験コーナーです。

実際の操作感を忠実に再現した「調剤くん.COM」の体験コーナーは、ホームページ上で、「調剤くん.COM」の入力体験が行なえます。

ただ画面の流れを説明するだけでなく、「もっと詳しい説明」ボタンを押すことで、より詳しい説明や、便利機能、オプションについても確認できるようになっています。

「薬歴くん」の体験コーナーでは、デモンストレーションを实际に受けているような感覚で「薬歴くん」の画面説明や、機能説明について知ることが出来るようになっています。

「調剤くん.COM」を、まだご覧になられたことがないユーザー様も、すでに「調剤くん.COM」をお使いのユーザー様も、新しい発見があるかもしれない。そんな体験コーナーに仕上がっておりますので、ぜひ一度、ご覧いただければと思っております。



## 調剤くんQUARTA PLUSをご使用のユーザー様へ



### 再構築のお願い

調剤くんQUARTA PLUSを快適にご使用いただくためのお願いです。

「最近、調剤くんQUARTA PLUSの動きが遅い...」とか、「バックアップ処理の前に不思議なメッセージ(※1)がでた!」といったことはないでしょうか?このような場合、再構築をご実行いただくと効果的です!!



ただし、再構築処理は時間のかかる処理となっています。また、再構築の第二段階で失敗するとバックアップデータを復元する必要があります。再構築処理をご実行いただく前には、必ず「毎日バックアップ」もしくは「毎月バックアップ」を行ってから再構築処理へ進んでください。再構築画面のご説明は以下の通りです。

保守業務→その他の保守→データベース保守(※2)の【再構築】を実行します。

再構築ボタン右横のチェック欄には、し点を設定した状態で再構築をご実行下さい。

1.処理時間は(データ量にもよりますが)30分~2時間程かかります。処理を途中で止めることはできません。お時間の余裕がある時にご実行下さい。

2.もし、処理途中(チェック中)で止まったら...画面に表示されているメッセージを控え販売代理店様へ連絡して下さい。

このサイズが、2,000,000,000Byteを超えると、調剤くんQUARTA PLUSが正しく動作しません。再構築をご実行下さい。

この処理は、調剤くんQUARTA PLUSのデータを整理し直し、ファイルサイズが小さくなることから、処方入力画面の画面推移やバックアップ処理の処理時間が短縮されます。

ぜひ、ご活用下さい!! よろしくお願い申し上げます。

